

イ

回

ハ

の

イ

回

ゴ

ト

3

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





変わるのでしょうか

なにか…



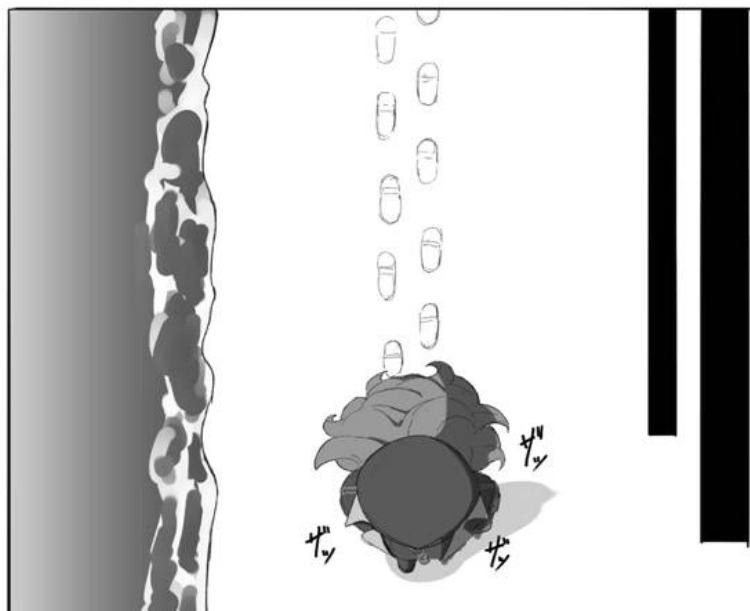
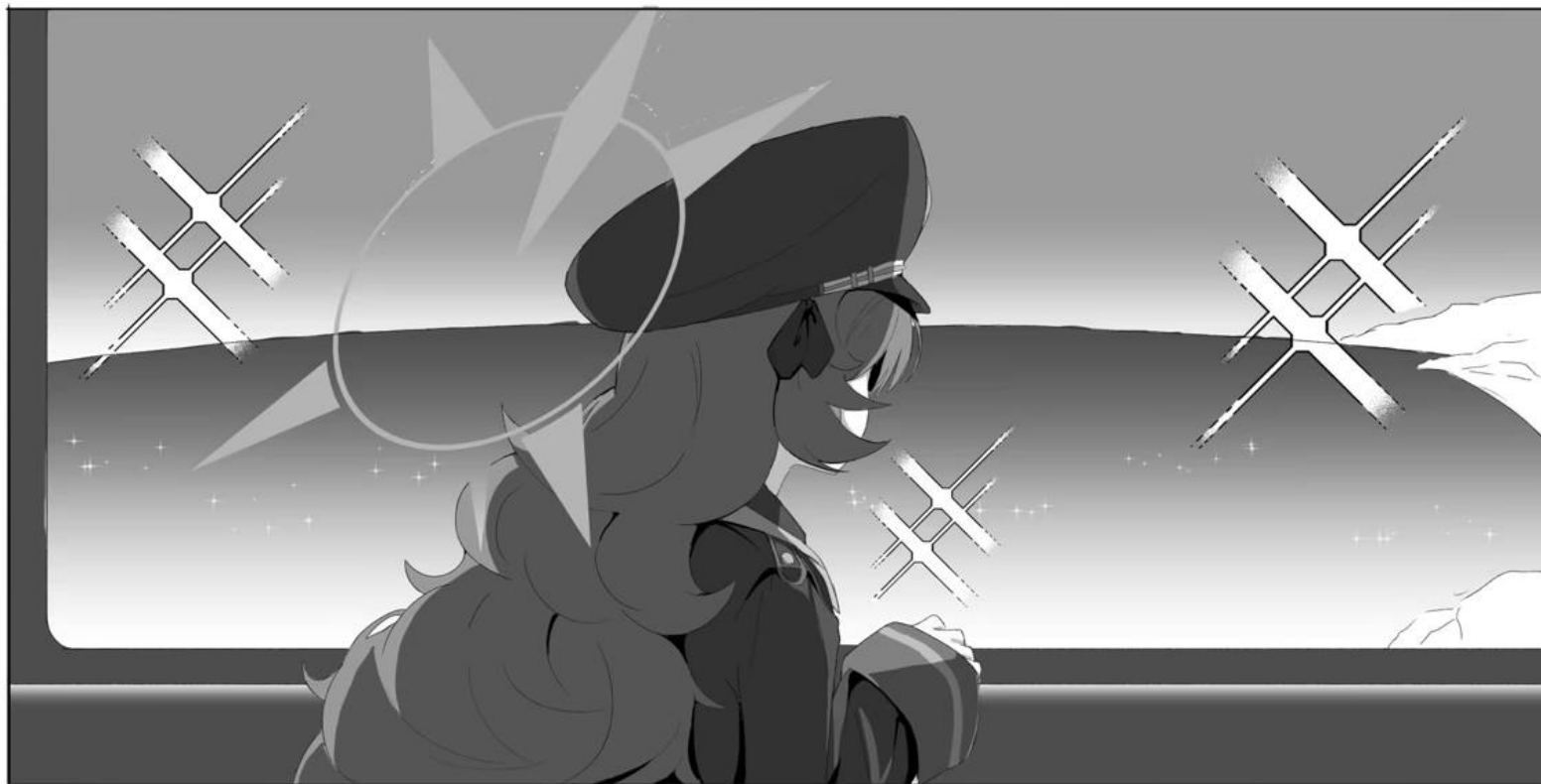
私にも
大切なものがあれば

…ただ、そうですね
思うところがあるとすれば…

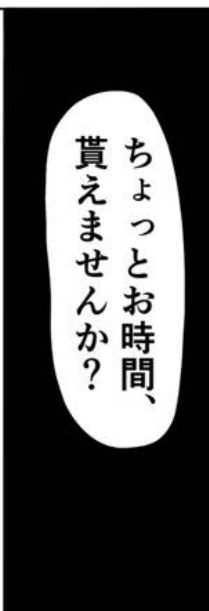


私が雑務を引き受ける事で
皆がやりたいことに
専念できる…

それで丸く収まるなら
…別に、文句を言う理由も
ないでしょう？



ザッ
ザッ
ザッ



ちょっとお時間、
貰えませんか？



…先生



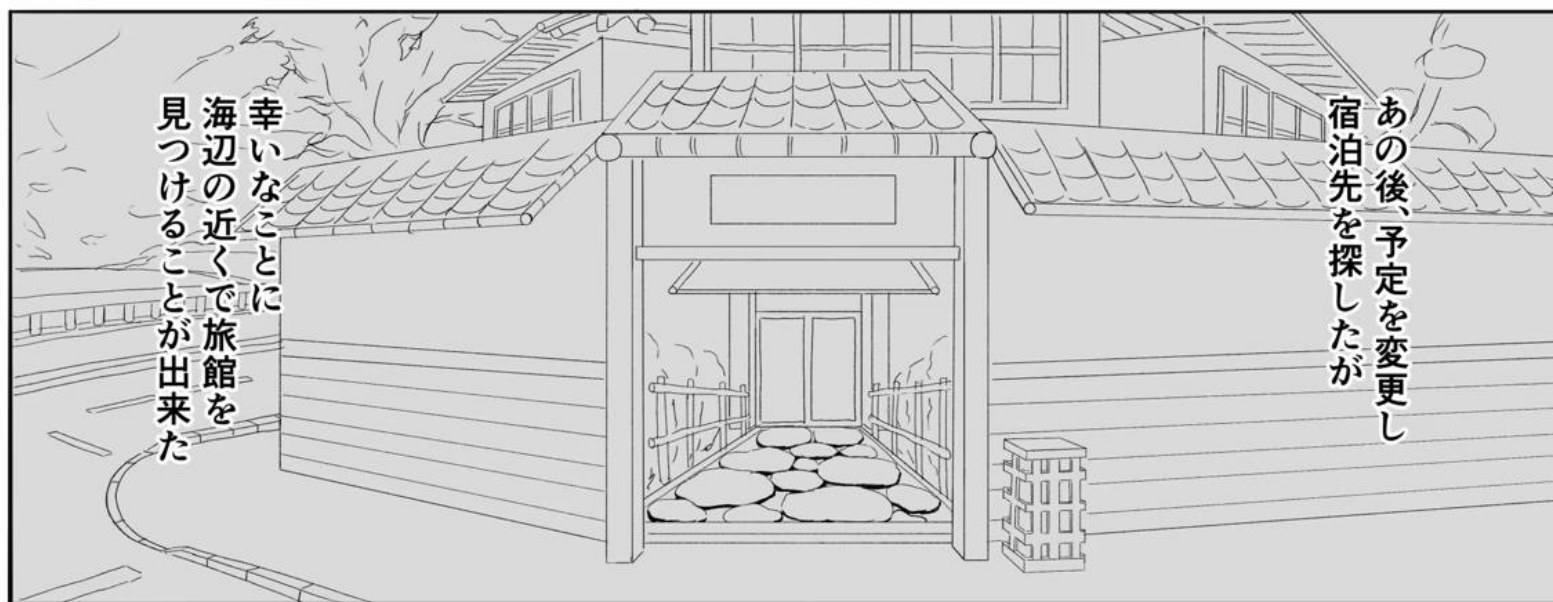
それに、
そろそろゲヘナに
向かわないと間に合わないよ



今日はこのまま、

それは、
聞きなれたいつもの誘いだったが

何故かその時の言葉は
少し寂しそうに聞こえた











な、何を…ッ

びんっ



あっ…

かぽ…っ♡



いけないですよね…

むわ…

早く対処しないと



お…っ

いゅぽ♡

吐息や舌の感触が
直接伝わって…
これ…やばっ…

いゅわっ♡

イ、イロハ…
これ以上は冗談じゃ済まない…っ

じゅぽ♡

まさか…
あのイロハが
こんな強硬手段でくるなんてっ

いゅる♡



どゅるん…♡

う…ッ!!



そんなに…激しくされたら
持たな…ッ!

ずぽ♡
ずぽ♡
ずぽ♡

上目づかいで
しゃぶりついてくる姿、
エロすぎる…っ



はあ…
ひどいですね
冗談でこんな事すると思います？

そ、それなら
どうして急に
こんなことを…

…忘れて
しまいましたか？

私は先生を
誘惑するために
近づいたんですよ？



イロハは嘘をついて
いるように見えない

…だけど、
何だ この違和感は
万魔殿の利得？

そんな事のために
こんな行為を…？



こんな絶好の機会…



利用しない手は
ないでしょう…？

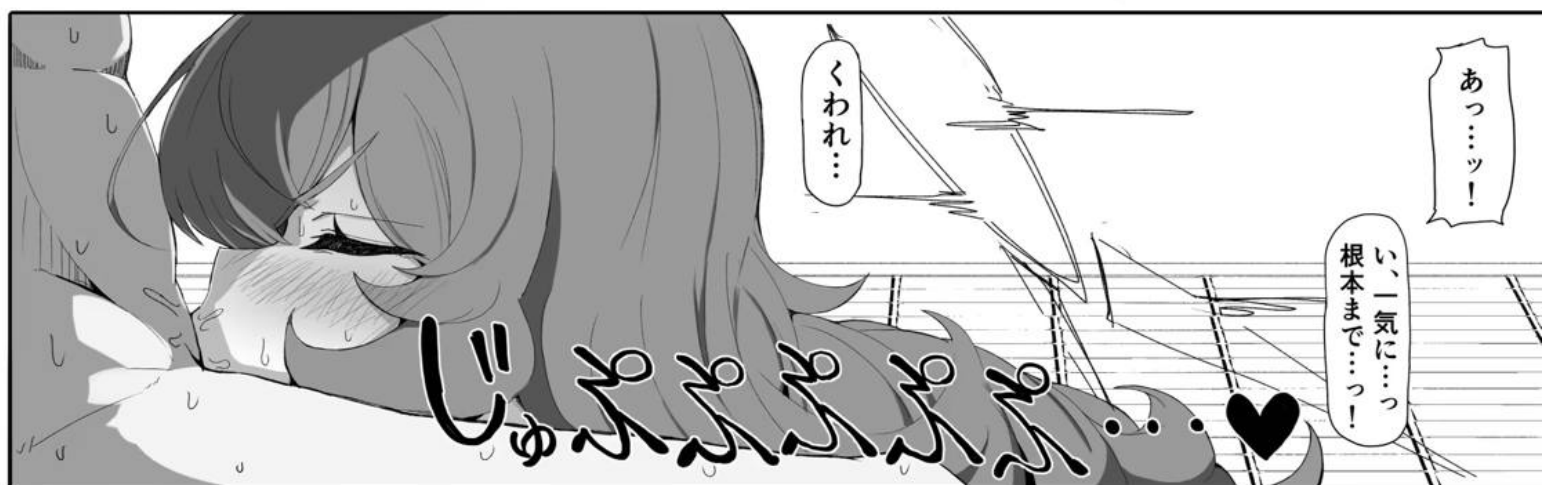
ぐっ…っ
おおっ…！



ああ、もう…！
こんな状況で思考なんて
出来るわけないだろ…っ

イロハ…っ

一旦
止めて…っ



あつ…ッ！

い、一気に…っ
根本まで…っ！

くわれ…

じゅぷぷぷぷ…♡



イロハの口内、
唾液に満たされて
ドロドロ…

絶え間なく舌が
全体を舐めて

こんなところに
突っ込んでたら
バカになる

とろ…♡

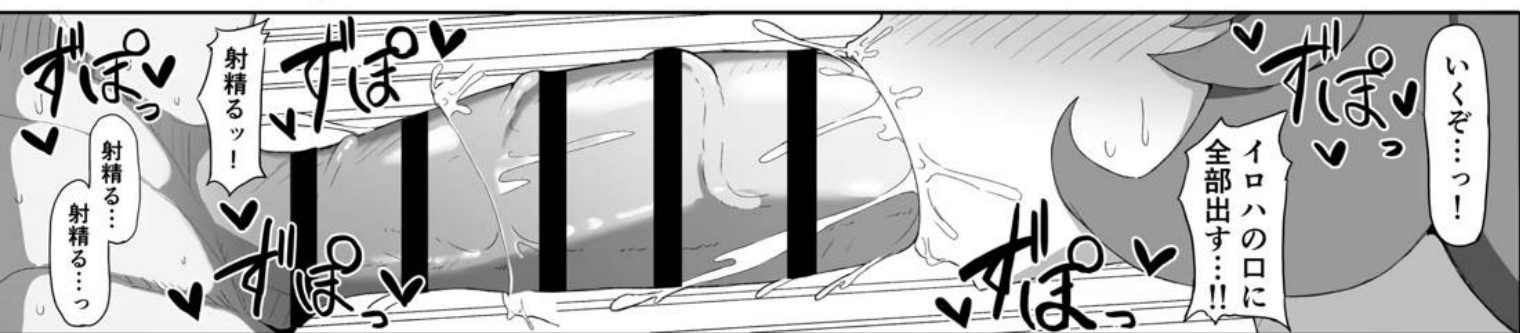
とろ…♡



おおおお…っ

ずるるるるる…♡

吸い付きながら
引き抜くの
反則だろ…ッ！









このまま、

しちゃいませんか？

すべてを忘れて快楽に
身を任せましょう？

お互い…
何もかも忘れて…

いずれこうなる運命だったんですよ
それが少し早まっただけ

えっ…？

ぐら

だって
私たちはき



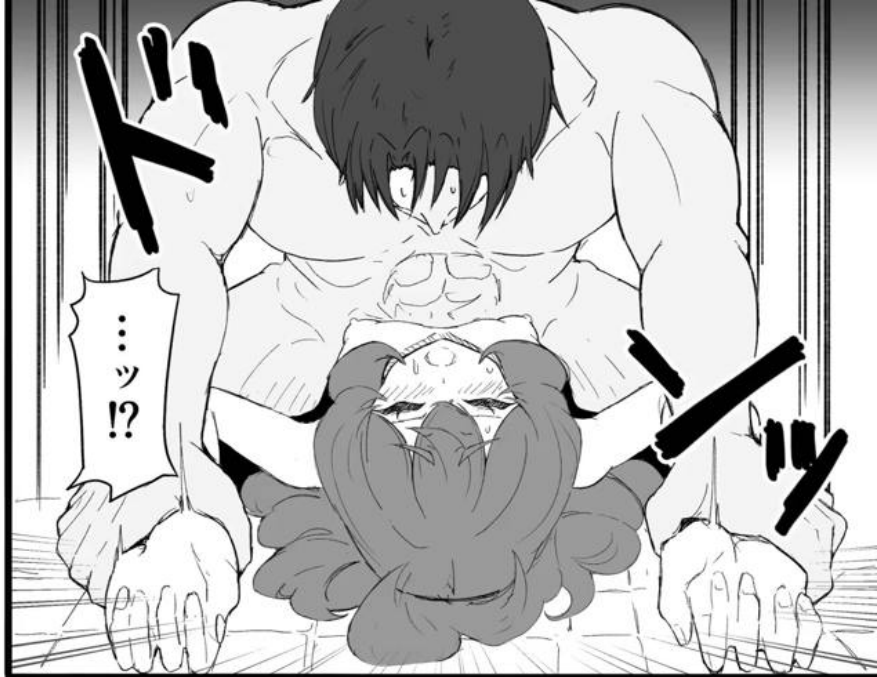
…まあ、いいでしょう

…意外ですね
こういう趣向が
好みとは



—イロハ

先生の
気の赴くままに—



…ッ!?



もうこれ以上はやめよう

こ…んなことは

…あつ



そう思っていたのは

私だけ
だったのでしょうか…



バタン

…共犯者だと



…外で、待ってるから

温まってから出ておいで







イロハは聡い娘だ

んっ...!?



そんな言い繕いで
この場を収めることも出来ただろう
けど

その感情は思春期に抱きがちな
幻想なのだと...



これ以上彼女の悲しむ顔を
見るくらいなら

一緒に堕ちても構わない
...そう、思った





いつ…ッ！

っ…



イロハ…

だ、大丈夫です

そのままで…

止めないでください…



…
あの…さ、

今更だけど
さっきの言葉、
訂正しておきたいんだけど

なん…ですかっ
こんな時に…

遠慮はいりませんから
さっさと挿入れてー



…私は

イロハの事
好きだよ







そんなこと無い

イロハはとても魅力的な
女の子だよ

ああ……♡



せ、先生……
ずるい……ですよ……

こんなに満たされたら
私……

もう、
戻れなくなっちゃう
じゃないですか……

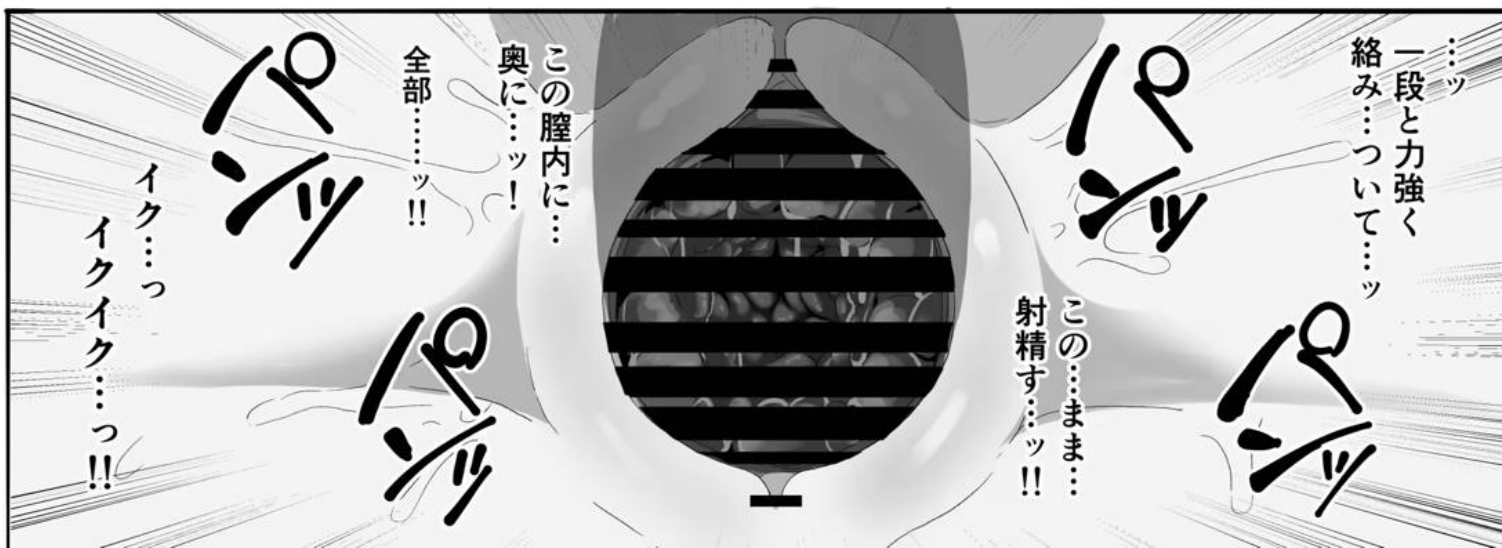


どうしたの……？

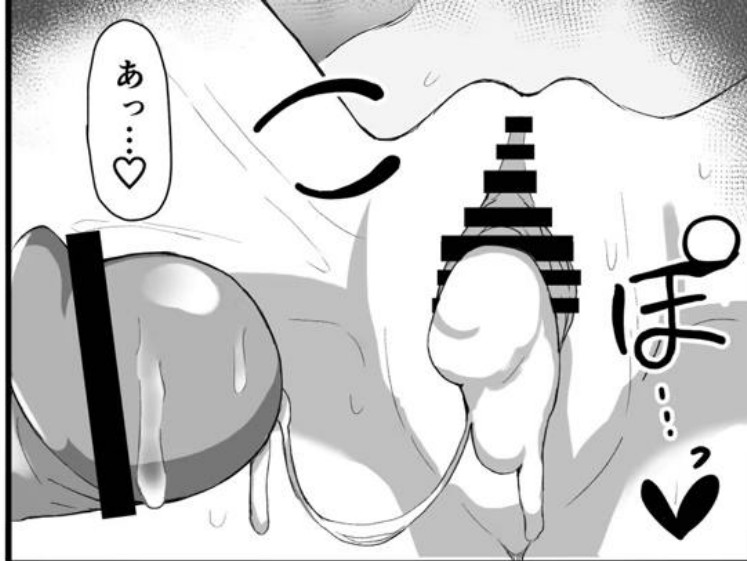
イロハ……？



んぐっ……







違うんだ、イロハ

あの時私は

すっちゅ

すっちゅ

すっちゅ

すっちゅ

すっちゅ

あっ

やっ

君を拒んだんじゃない

辛く苦しい時――









何か、考え事ですか？

…いや、イロハの事を考えてて

…可笑しいことをいいますね



私ならここに
いるじゃないですか

ふふっ
…なるほど、

そんなに私の事
思ってくれてるなんて
私の誘惑に多少は
効果があったと…

すっちゃん♡

はっちゃん♡

はっちゃん♡



そう言う事
でしょうか

…それは、
否定しないけど



あ…ッ!!



…っ!?

ズッ



もしかしたら夢中なのは

お互い様…なのかな

ズッ

ズッ

ズッ









ひどいですね
そんな言い方しなくても
良いじゃないですか

あの時私が
どんな気持ちでいたか…

人の気も知らないで…

すぢゅっ

すぢゅっ

すぢゅっ

すぢゅっ

すぢゅっ



…はあ
もう、いいです

過去も未来も
関係ありません

ただ、今は…



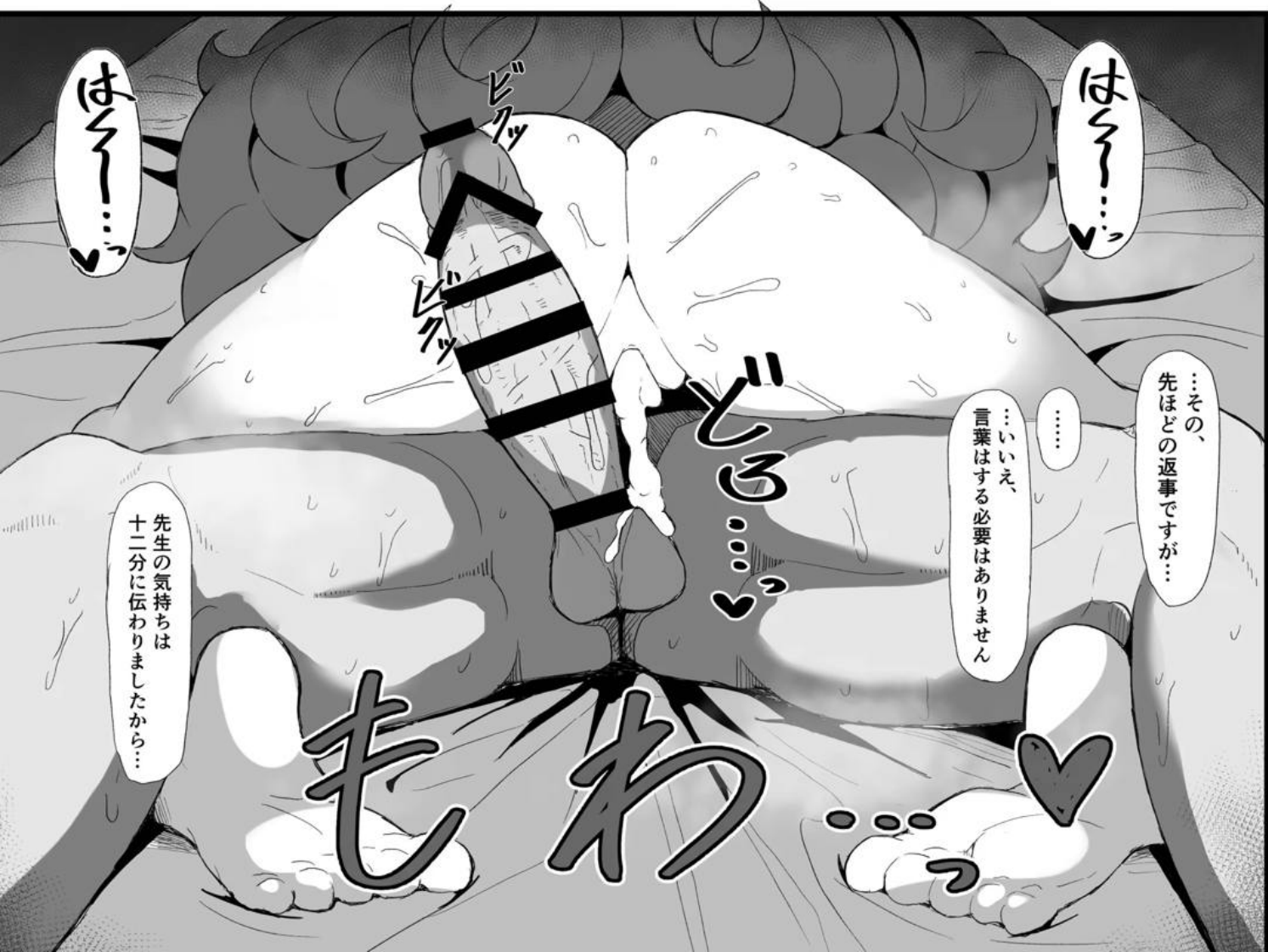
んっ…っ



この瞬間は、
私だけを見てください…











イロハ先輩...
どうして帰ってきてくれないの？
イブキが...悪い子...だから？
イブキ、良い子になるから...
だから、イブキ
イロハ先輩にもう一度会いたい...！

タイミング...



サツキ先輩
ねえ、イロハ
...その、私の思い過ごしなら
良いのだけれど
最近何か思い詰めていないかしら
私じゃ頼りないかもしれないけど
イロハのためなら出来る限りの事を
頑張るからなんでも相談してね



チアキ
うわ〜ん!!
イロハちゃん! 何処に
行っちゃったんですか〜!!
今度一緒に買い出しに行く約束
忘れてないよね!?
イロハちゃんがいないと
寂しいよ〜!!



マコト先輩
イロハ!! 一体どこで油を売っている...ッ!!
.....まさか、帰ってこないつもりか?
このマコト様の任務を途中で投げ出すことなど私は絶対認めんぞ...!!
.....イブキがおまえの分のプリンを用意していた
寄り道しないで早く帰ってこい



イロハ、君は
自分には何も無いと、
そう言っていたね



ほんの少し自分に
正直になるだけで良い

今の君なら気が付いて
いるんじゃないかな





君にとって

大切なもの



行き先は決まった？

ぎゅ...

.....ええ、



...少し、

背伸びし過ぎたのかも
しれませんね...



ゲヘナに帰りましょうか

早く行かないと私のプリン
食べられちゃいそうですしね



ありがとう、ブルーアーカイブ…

……ハッ！失礼いたしました。

あまりの感謝に「ありがとう、ブルーアーカイブ」が漏れ出てしまいました

今年はイロハの供給がかつて無い規模になっていますね

年始に3D挨拶に始まり、ASMR、外部コラボにひいては水着衣装まで…

ありがとう…ありがとう…

という事で、今作についても少し書きたいと思います

今作の着想は2年前の例のPVから想像を膨らませました。

なんでこんなに期間が空いたかと言うと、当時の実力では表現出来ないのを自覚していたので前作を挟んだという経緯です

そう言う意味では、万魔殿水着イベントを見た今ではもう少しストーリーが

変わりそうな気がします、だからこそこのタイミングでギリギリ出せて良かったかな

とも思っています。

水着の絆エピソードを見た今ではもうちょっと攻めても(駆け落ち)良かったかなとも思いますが、それはまたの機会という事で…

今後の活動について

次回作について考え始めると言う意味では製作は始まっているのですが、今年の残り期間はイロハの抱き枕カバーの製作に挑戦したいと考えています。

これは完全に趣味です

なので今年は抱き枕カバー作りつつ次回作のネーム期間かと…

出来れば2作分考えて2027年は夏コミ冬コミに出る事を目標にしています。

次回作について

反省点…というわけでも無いのですが、これまで3作イロハの同人誌を作成しましたが、どれもウェットな作風になってしまったので、

次回はもうちょっと明るく気軽にシコれる感じの本にしたいなとは思っています。

まだ、何にも考えてはいないですが。

とはいえ、学生服、浴衣、水着、私服とよりどりみどりなんでそんな感じになるかと…

ここまで長々と長文にお付き合い頂きありがとうございました。

読者とブルーアーカイブに関わる全てのスタッフに感謝

◇ 奥付 ◇

「イロハのイロゴト3」

発行日	2026年8月15日	コミックマーケット108
サークル名	肉骨茶漬け	
著者	ばくて	
連絡先	bakuttehzuke@gmail.com	
印刷会社	有限会社トム出版 様	

<https://bakuttehzuke.com/>

Pixiv:256922

X:@bakuttehzuke

☐☐本書籍は成人向けのため、18歳未満の方への配布はお断りさせていただきます☐☐

☐☐本書籍の無断転載、無断複製を禁止します☐☐



肉骨茶漬け

BAKKUTTEHZUKE